

編集後記

▽『禪研究所紀要』第四十六号をお届けします。

▽本年度は、公開講演会を二回開催しました。春学期には愛知医科大学理事長の三宅養三先生をお招きし、秋学期には本学教養部教授の川口高風先生をお迎えして、それぞれご講演を賜りました。いずれも、学院会館ホールが溢れるほどの盛会となりました。とりわけ、川口先生のご講演は本学における最終講義との位置づけもあり、かつての教え子の方々も多数ご参集にられました。ご講演くださいました両先生に感謝申し上げます。

▽本号には、三宅先生、川口先生の玉稿とともに、所員、研究員による四編の研究論文と、一編の共同研究成果、それに一編の研究報告を収載することができました。ご執筆くださいました先生方に深謝申し上げます。

▽平成二十九年年度の参禅会研修旅行は、様々な事情で過去数回実施を断念したインドネシア訪問となりました。かつての仏教の繁栄を伝えるポロブドゥールとプランバナシ遺跡群や、バリ島の伝統的なヒンドゥー文化の見学とともに、ジャカルタ市のエーカーナ寺院や、ポロブドゥール近郊のムンドウ寺院では、二十世紀半ばに復興された同国仏教界の現在の様子を見学することができました。ご参加くださいました方々に、改めて御礼申し上げます。

▽上述のとおり、本研究所所員として、『禪研究所紀要』にも多くの玉稿を御寄稿くださいました教養部教授の川口高風先生がご退職になられます。川口先生は、禅研究所幹事任中に、「禅研だより」の創刊や、禅籍調査旅行の創設、火曜参禅会の活性化など、様々な形で本研究所のためにご尽力くださいました。長年のご労苦に改めて感謝申し上げます。

▽その一方で、本年度、教養部講師に着任された大松久規先生が、兼任として本研究所研究員に加わられました。大松先生の今後のご活躍を期待いたします。

▽本号の刊行にあたり、ご尽力くださいました関係各位に、心よりお礼申し上げます。

(編集委員 木村文輝)

禪研究所紀要(第四十六号)

平成三〇年三月一六日 印刷 (非売品)
平成三〇年三月三一日 発行

発行責任者 岡 島 秀 隆

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二
電話(〇五六一)七三一―一一代
郵便番号 四七〇一〇一九五

印刷所

株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三―一―二
電話(〇五二)三三二―〇八六一
郵便番号 四六〇一〇〇二二